総合型地域スポーツクラブ育成委員会規程

第1章 総 則

第1条 公益財団法人東京都スポーツ協会（以下「協会」という。）定款（以下「定款」という。）第40条第1項の規定に基づいて、総合型地域スポーツクラブ育成委員会（以下「委員会」という。）を設ける。

第2条 委員会は、総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という。）登録・認証制度の運用開始に伴い、総合型クラブの持続可能な運営体制の構築に向けた施策等を決定し、社会的な仕組みとして地域社会に定着させることを目的とする。

第2章 所管事項

第3条 委員会は、前条の目的を達成するため次の事項を審議するものとする。

- (1) 総合型クラブ登録・認証制度に係る諸規定の制定・改廃に関すること。
- (2) 総合型クラブ登録・認証制度の運用に関すること。
- (3) その他総合型クラブの育成と活動支援等に関すること。

第3章 委 員

第3条 委員会の委員は、協会理事会（以下「理事会」という。）においてその構成員である理事の中から選任する。

2 前項のほか、理事会の承認を得て、学識経験者を選任することができる。

第4条 委員長・副委員長は、前条第1項の規定により委員に選任された理事の中から、理事会において選任し、理事長が委嘱する。

第5条 委員の任期は、定款第28条第1項に規定する理事の任期による。なお、再任を妨げない。

第4章 委員会

第7条 委員会は、第3条に掲げる所管事業について審議し、決定する。

2 委員の構成その他重要事項については、委員会において決定し、理事会の承認を受けなければならない。

第8条 委員会は、委員長が招集してその議長となる。

第9条 委員会は、委員総数の過半数が出席しなければ開会することができない。ただし、あらかじめ通知された事項について、他の委員を代理として表決を委任した者は出席者とみなす。

第10条 委員会の議事は、出席委員の過半数で決定し、可否同数のときは、議長が決するところによる。

第11条 委員会は審議にあたって、業務執行理事（理事の職務権限等に関する規程第5条に基づき「地域スポーツ組織の基盤整備に関すること」を所掌業務とする者に限る。）の意見を聞かなければならない。

2 委員会が必要と認めたときは、委員会に参考人の出席を求め、その意見を聴取することができる。

3 理事長及び業務執行理事である各理事は、委員会に出席して意見を述べるができる。

第12条 緊急を要するために委員会に付議することが困難なときは、委員長が決定することができる。

2 委員長は、前項の決定を行ったときは、直近の委員会に報告して、その承認を受けなければならない。

第5章 分科会

第13条 委員会の議決を経て、委員会に必要な分科会を設けることができる。

第6章 補 則

第14条 この規程は、理事会の議決によって変更することができる。

附 則

1 この規程は、令和3年12月17日理事会議決により決定。

2 この規程は、令和6年3月4日理事会議決により一部改正し、令和6年4月1日より施行する。